

以下のとおり、プレスリリースいたしました。

2021.10.28

“宇宙服”にも使われる 高断熱素材「エアロゲルインサレーション」を採用した、 LIFEMAX新商品を発売！

2021年10月より、宇宙服にも使われている高断熱素材「エアロゲルインサレーション」を採用したアウターアイテムを販売開始いたします。



高断熱素材「エアロゲルインサレーション」を採用したフィールドコート

◇今回の経緯とポイント

- ・素材には、宇宙服にも使われている素材「エアロゲルインサレーション」を採用した、タウンシーンでもアウトドアシーンでも活用できるアウターウェア。
- ・エアロゲルは1931年に発明されたもので、これまで非常に脆い物質のため実用化されることはありませんでした。近年、強度を高めたエアロゲルが開発されたり、服の素材にも使われ始めてようやく表舞台で脚光を浴びるようになってきました。ちなみに、NASAの宇宙服にも採用されており、昔の分厚くて重い宇宙服のイメージから、軽量化されて動きやすいデザインになったのもエアロゲルの技術によるものです。
- ・同素材は、ダウンより軽くて、取扱性にも優れています。

◇素材・エアロゲルインサレーションについて

＜エアロゲルインサレーションとは？＞

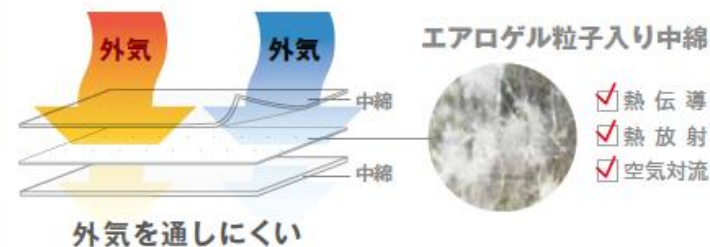
宇宙服にも採用されているエアロゲルを含有した中綿です。90%以上が空気で構成されているエアロゲルは「地球上で最も軽く断熱性が高い個体」として注目されています。マイナス270℃にもなる過酷な宇宙空間でも耐えられるエアロゲルの層があることで、空気層がつぶれずに保持されるため断熱性に優れています。

＜特徴的な機能＞

- ・断熱性...宇宙空間でも耐えられる断熱性能
- ・軽量性...90%以上が空気で構成される“個体の雲”
- ・通気性...エアロゲルを均一に含有させることで断熱性と通気性の両立を実現

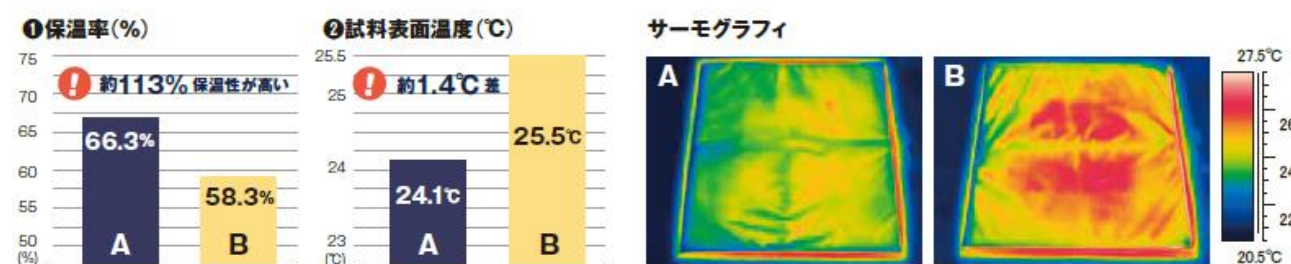


90%以上空気でできていると言われるシリカエアロゲル。中綿の中に空気の分子を通しにくいパウダー状のシリカエアロゲルを熱溶着法により繊維にしっかりと固定。素材の特性と、パウダーの格子状の立体構造により断熱性と通気性を確保し、さらに粒子の均一性により一層の断熱能力を高めます。



〔エアロゲル含有素材〕と〔一般素材〕の保温性比較試験 (ASTM型試験機方法)

機能試験機関：ユニテカゲームンテック(株)



＜試料＞ A 側地にエアロゲル含有芯地(中綿 40g) B 側地に通常芯地(中綿 40g)

◇アイテム詳細について

商品名：エアロゲルインサレーション フィールドコート 品番：MJ0081

素材：ナイロン100%（中綿ポリエステル100%） 税込価格：17,600円（税抜16,000円）

カラー：ネイビー、ブラック、カーキ（3カラー展開） サイズ：S～XXXL（6サイズ展開）



〔こだわりポイント〕

- A 急な雨にも対応可能な収納フード仕様。フードはかぶりやすい様に前身の方までフード付け位置を伸ばしたこだわりの形状。
- B デザイン性の高い縦型胸ポケット
- C フラップ付きの大きめなポケットは物が落ちづらい仕様
- D 後ろ裾はラウンド形状で現代風のディテール
- E 表面はナイロンタッサーを使用しアクティブな印象に。撥水加工が施されており雨が降っても安心。

※サンプルのご依頼等につきましては、当社担当営業までお問い合わせください。

【この内容は、下記メディアに掲載されました。】

・2021年11月8日(月)付 繊維ニュース

・2021年11月8日(月)付 信用情報